



もろやま社協だより

～社協は「ふくしのまちづくり」をすすめるための
公共性・公益性の高い民間の福祉団体です～

平成23年9月20日発行

子育てサロン

社会福祉協議会では、毎月第2木曜日（東公民館）と第4木曜日（福祉会館）に子育てサロンを行っています。
民生・児童委員さんやボランティアの方々のご協力により、子どもたちのたくさんの笑顔が光っています。
※子育てサロンは、皆さまから頂いた社協会費で行なわれています。



第71号

もくじ

ボランティアセンターだより	2～3
赤い羽根共同募金	4～5
大震災復興支援特集	6
歳末たすけあい募金援護事業	7～8
事業のお知らせ	9
寄付・寄贈	9
社協事業紹介	10
収集ボランティア特集	11
職員募集	12
ふれあい広場	12

※写真は、子育てサロンで行なわれた福祉ふれあい体験の様子です。社協だよりは、共同募金配分金により発行されています。

ボランティアセンターだより

2011福祉ふれあい体験

★保育園体験★

とき 8月1日～19日のうち希望日3日間
ところ 若草保育園、上町保育園、旭台保育園
参加者 7人



★光の家利用者とのクッキング★

とき ①8月3日 ②8月10日
ところ 光の家療育センター
参加者 26人



★廃油石けんづくり★

とき 8月8日～9日
ところ 福祉会館
参加者 18人 協力団体 もろやまぐらしの会



今年も輝く！参加者の笑顔！！

社協ボランティアセンターでは、小学生から高校生を対象に「福祉ふれあい体験」を実施し、今年は10種類の体験メニューに、81人が参加しました。この事業は、夏休みに障害のある方や高齢の方、子どもたちや地域のボランティアさんなどと一緒に過ごすことで、実際の福祉の仕事を知り、地域福祉についての理解と関心を深めてもらうことを目的に毎年実施しているものです。「福祉ふれあい体験」ということで短い活動でしたが、どのメニューの参加者もとってもいい笑顔を見せてくれました。

毛呂山町 デイサービスセンター

と き ①8月1日～3日
②8月8日～10日
ところ 毛呂山町デイサービスセンター
参加者 4人



悠久園 デイサービスセンター

と き 8月22日～24日
ところ 特別養護老人ホーム 悠久園
参加者 2人



薫風園 デイケアセンター

と き 8月15日～17日
ところ 介護老人保健施設 薫風園
参加者 1人



★あいあい作業所★

と き 7月28日～29日
ところ あいあい作業所
参加者 2人



★子育てサロン体験★

と き ①8月11日 ②8月25日
ところ ①東公民館 ②福祉会館
参加者 6人



★絵手紙体験★

と き 8月19日
ところ 東公民館（毛呂山町デイサービスセンター）
参加者 14人 協力団体 絵手紙の会



★あいあい滝ノ入作業所★

と き 7月28日～30日
ところ あいあい滝ノ入作業所
参加者 1人



感想

絵手紙体験

「心をこめて描くということを体験できてよかった。」

廃油石けんづくり

「かんたんに使っている石けんを作るのがこんなに大変だなんて初めて知った。」

デイサービス体験

「デイサービスのことを本当によく知れました。来年は友達をさそってみようと思います。」

赤い羽根共同募金

埼玉県共同募金会毛呂山町支会

じぶんの町を良くするしくみ

～赤い羽根共同募金運動がはじまります～

10月1日(土)～12月31日(土)

赤い羽根共同募金は1947(昭和22)年、共に助け合う「共助」の精神から生まれました。そして現代においても、たすけあいの心は特に重要なものとなっています。

共同募金会では、地域においてのたすけあいのネットワークづくり、地域の福祉の裾野を広げる活動の支援に取り組んでまいります。

共に助け合い、共に暮らす、暮らしやすいまちづくりにご協力ください。



一世帯あたりの目標額は320円、毛呂山町全体の目標額は3,840,000円です。

この募金は、運動の開始にあたり事前に必要としている福祉施設や団体等を調査し、目標額(必要額)を定めている計画募金です。(強制ではございません。)募金の趣旨にご理解をいただきご協力をお願いします。

赤い羽根バッジ・クオカードの販売

寄付金付バッジ、クオカード等を販売いたします。ぜひご協力をお願いします。

《バッジ》500円以上(全額が寄付)

《クオカード》1,000円以上(内500円以上が寄付)

《図書カード》1,000円以上(内500円以上が寄付)

※カード額面は500円分です。

■申込み 埼玉県共同募金会毛呂山町支会
(社会福祉協議会 内)

募金の実施方法

■戸別募金…福祉委員(区長)や自治会役員の方にご協力いただき、各戸に赤い羽根を配布し、募金を呼びかけます。

■街頭募金…町内の駅や行事等に出向き、募金を呼びかけます。

■学校募金…町内の小・中学校及び高等学校へ呼びかけ、校内での募金活動をお願いします。

■職域募金…町内公共施設や各種団体などに、クオカードや図書カード等の購入による募金を呼びかけます。

◎共同募金は税制上の優遇措置が受けられます

共同募金に対する寄付金は、法人税法及び所得税法上の優遇措置が受けられます。

また、地方税法上の住民税についても優遇措置が受けられます。

詳細については支会事務局へお問い合わせ下さい。

埼玉県共同募金会毛呂山町支会(社会福祉協議会内)

☎(295)3111

募金箱設置協力店募集

赤い羽根共同募金運動実施期間中、募金箱設置及びポスター掲示にご協力いただける店舗、企業を募集しています。

■設置期間 10月1日(土)～12月22日(木)

■設置いただきたい物

・樹脂製募金箱 1個

・ポスター・ステッカー 等

ご協力いただける場合は、支会事務局へご連絡お願いいたします。☎(295)3111

毛呂山町ではこんなことに使われています！



毛呂山町で集められた募金は、募金額の50%が毛呂山町社会福祉協議会に配分され、地域に住むさまざまな人のために役立てられます。また残り50%は、埼玉県内の民間福祉施設等へ配分されるほか災害時のための基金として積み立てられます。

昨年度毛呂山町の募金総額は3,114,783円でした。たくさんのご協力ありがとうございます。

子育てネットワーク事業

社協では、子育て中の方々の情報交換や、関係機関、団体とのつながりを目的とした子育てネットワーク事業を行っています。

活動の例として、定期的な情報紙（もろやま子育てネットワーク情報）の発行やベビーマッサージ講習会、人形劇団オッペを招いての公演などが行われています。



※人形劇の様子

金婚夫婦祝い事業

結婚50周年を迎えた社協会員の方々を対象に、金婚夫婦祝い事業を行っています。

さまざまなだし物や食事、記念撮影、記念品の贈呈などがおこなわれます。

※今年度の申込みは終了しました。



※昨年度の金婚夫婦祝い

福祉協力校助成事業

こどもたちが、地域の福祉への関心、理解を高められるよう、町内4小学校へ助成金を交付しています。

例として、高齢者や障害のある方との交流を通して、共に暮らす意識やたすけあいの心を養う活動などが行われています。



社協だよりの発行

社協では、広報誌「社協だより」を年4回発行しています。

社協事業の紹介や、地域の福祉活動の紹介、ボランティア関係のお知らせなど、町民の皆さまへの情報発信を行っています。



※上記事業は社会福祉協議会の自主財源と合わせて実施しています。

東日本大震災復興支援

東日本大震災により被害にあわれた皆さまに、謹んでお見舞い申し上げます。本会におきましても、継続的な復興支援に協力してまいります。

義援金Ⅱ

総額 1,141,132円

東日本大震災義援金にご協力頂き誠にありがとうございます。現在までにお寄せいただいた義援金は左記の通りです。

【6月2日～9月1日 順不同 敬称略】

・スナック桂 19,299円

・絵手紙10展なかまたち 12,700円

支援金総額 733,159円

・毛呂山町役場管理会

25,522円

・中央商事友の会

180,475円

・埼玉医科大学売店一同

14,282円

・第一団地区長会

45,460円

・エーテルワイズゴルフクラブ

378,620円

・東日本大震災復興支援プロジェクト委員会

88,800円

東日本大震災復興支援バスツアー

7月1日(金)深夜～7月2日(土)深夜にかけて、社会福祉協議会主催によるボランティアバスツアーを行いました。

【行き先】

福島県いわき市
久之浜

【参加者】

29人

【内容】

被害に合わせた
住居の片づけ作業



【作業の様子】

今後の支援予定

毛呂山町社会福祉協議会では、今後も「オールもろやま東日本大震災復興支援プロジェクト委員会」に参加し、様々な支援活動を行っていきます。

- ・義援金、支援金の募集活動
- ・義援金付きポロシャツ等の販売
- ・町内在住避難者の支援
- ・被災地復興支援ボランティアツアーの実施
- ・被災地(者)への物資提供

※埼玉県で実施している「市町村同士助け合い事業」で、本町は福島県浪江町を支援することとなりました。住民の皆さまの更なるご協力をお願い致します。

※ポロシャツの販売は、毛呂山町役場総務課で行っています。

生活復興支援資金のご案内

【生活復興支援資金とは】

東日本大震災により被災した低所得世帯に当面の生活に必要な経費等の貸付をおこなうことにより、生活の復興を支援するための資金です。

【対象世帯】

東日本大震災により被災した世帯で以下の(1)及び(2)に該当する世帯

- (1) 東日本大震災(平成23年3月12日に長野県北部で発生した地震、平成23年3月16日に静岡県で発生した地震を含む)により被災した低所得世帯
- (2) 当面の間、埼玉県内に居住する世帯

【連帯保証人・貸付利率】

- ・連帯保証人 : 原則1名(ただし連帯保証人を立てられない場合でも貸付可能)
- ・貸付利率 : 無利子(連帯保証人が立てられない場合は年1.5%)

【貸付金額】

貸付金額は資金の種類や、世帯構成によって異なります。ご利用をお考えの方は、お問い合わせ、ご相談下さい。

申込・相談先 : 毛呂山町社会福祉協議会 ☎(295)3111

お問い合わせ等 : 埼玉県社会福祉協議会 福祉資金課 ☎048-822-1192

歳末たすけあい募金援護事業のお知らせ 《申請書の提出が必要です》

本年度も「みんなでささえあうあったかい地域づくり」をスローガンに、「地域歳末たすけあい運動」が行われます。毎年、町民の皆さんからのあたたかい善意をお寄せいただいています。この善意を町内在住の下記の対象世帯にお配りします。

希望される方は11月10日（木）までに裏面申請書にご記入のうえ、社会福祉協議会（福社会館内）へ申請して下さい。＜郵送可＞

なお、社会福祉協議会へ直接申請することが困難な方は、地域の民生委員を通じて申請して下さい。

■歳末援護金事業

・町内在住で、町民税が非課税世帯（生活保護世帯・施設等入所者は除く）に援護金を支給します

	対象となる世帯	対象世帯の要件
1	ひとり親世帯	18歳以下の子がいる世帯
2	単身高齢者世帯	65歳以上の単身高齢者 ※援護金を申請した場合は、おせち料理の申請はできません。
3	障害者（児）世帯	家族の中に障害者手帳の保持者がいる世帯
4	低所得者世帯	上記1～3にあてはまらない世帯

※必要添付書類：1～4については、町民税非課税証明書＜世帯全員（15歳以上）・コピー可＞

■新入学児童・生徒祝い事業

・町内在住で母子・父子世帯に対し援護品（商品券）を支給します

	対象となる世帯	対象世帯の要件
5	ひとり親世帯	平成24年4月に町内の小学校・中学校へ入学する子がいる世帯

※必要添付書類：なし

■おせち料理宅配事業

・町内在住で、65歳以上の単身高齢者世帯におせち料理を配布します

	対象となる世帯	対象世帯の要件
6	単身高齢者世帯	平成23年10月1日現在65歳以上で、お一人で暮らしている方

※必要添付書類：なし

※町民税非課税世帯とは、世帯（家族）全員が町民税非課税であることが要件となります。

※援護金及び援護品については、配分委員会で決定した後、申請者に通知いたします。

※おせち料理については、配分委員会で決定した後、地域の民生委員を通じてお渡しいたします。

＜お問合せ先＞ 〒350-0465 毛呂山町岩井西5-16-1 毛呂山町社会福祉協議会

電話 049-295-3111 ・ FAX 049-295-7258



歳末たすけあい募金援護金品配分申請書【裏面】

地域歳末たすけあい募金援護事業の対象世帯に該当しますので、下記のとおり援護金品の配分を申請いたします。なお、記載内容に相違はありません。また、この申請に対する関係行政機関等への照会に承諾します。

社会福祉法人 毛呂山町社会福祉協議会会長 様

■歳末援護金事業 平成23年 月 日 行政区名 _____ 申請者氏名 _____ 住 所 毛呂山町 _____						
区分	1 ひとり親世帯	※18歳以下の子がいる世帯				
	2 単身高齢者世帯	※平成23年10月1日現在65歳以上の単身高齢者				
	3 障害者(児)世帯	※家族の中に障害者手帳の保持者がいる世帯				
	4 低所得者世帯	※1～3にあてはまらない世帯				
家族欄	氏名	年齢	続柄	職業・学年	対象者	備考
			世帯主			

■新入学児童・生徒祝い事業 平成23年 月 日 行政区名 _____ 申請者氏名 _____ 住 所 毛呂山町 _____						
区分	5 ひとり親世帯	※平成24年4月に町内の小学校・中学校へ入学する子がいる世帯				
家族欄	氏名	年齢	続柄	職業・学年	対象者	備考
			世帯主			

■おせち料理宅配事業 平成23年 月 日 行政区名 _____ 申請者氏名 _____ 住 所 毛呂山町 _____						
区分	6 単身高齢者世帯	※平成23年10月1日現在65歳以上で、お一人で暮らしている方				
本人名	氏名	年齢	担当民生委員氏名	備考		

※該当する区分に○をつけてください。

※1～4については、町民税非課税証明書<世帯全員(15歳以上)・コピー可>を添付してください。

5～6については、添付書類はありません。

■申請書の記載事項は地域歳末たすけあい募金援護金品を配分すること以外の目的には使用いたしません。

お知らせ

**車イスの寄贈
ありがとうございます**

7月14日ときわぎ幼稚園様、鶴ヶ島つくし幼稚園様、とねがわ幼稚園様から車イス一台を寄贈して頂きました。車イスは地域の方々のために大切に使用させていただきます。



福祉会館 臨時休館のお知らせ

10月15日(土)・16日(日)は館内消毒のため臨時休館となります。あわせて、社会福祉協議会もお休みになります。

問合せ 毛呂山町社会福祉協議会
☎(295)3111

住 民参加型在宅 福祉サービス

**グループ友愛毛呂山
スタッフ募集!**

住民参加型在宅福祉サービスグループ「友愛毛呂山」では、介護保険で自立と判断された高齢者や、産前産後の方など、困っている方を対象に在宅福祉サービス活動をしています。

利用したいという方が増える一方、活動する仲間が不足してきています。つきましては「友愛毛呂山説明会」を開催しますので、興味のある方は是非ご参加ください。

☆説明会☆

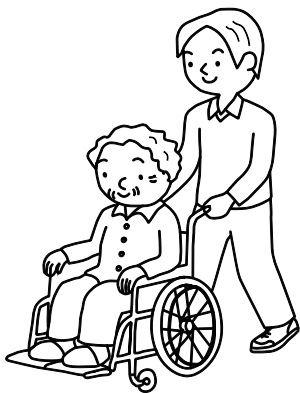
日時 平成23年10月13日

13時～15時

☆申込み・問合せ☆

☎090・5324・3399

※受付時間 10時～14時



あ あなたの心疲れて いませんか?

誰もがなりうる「心の病気」精神保健福祉ボランティアグループ「もこもこ」では、心の居場所「クッキングハウス」を2年間続けている松浦幸子さんとメンバー(当事者)の方々をお招きして講演会を開きます。ぜひ、生の声を聞いて下さい。申込は不要です。直接会場にお越し下さい。

日時 10月12日(水)

13時30分から(受付13時から)

場所 福祉会館 会議室

参加費 無料

主催 精神保健福祉ボランティアグループ「もこもこ」

社会福祉協議会

問合せ

☎(295)3111

も こもこサロン 作品展

精神保健福祉ボランティアグループ「もこもこ」が主催する「もこもこサロン」に参加している人達の作品を展示します。

日時 9月21日(水)～10月18日(火)

会場 福祉会館ロビー

問合せ 社会福祉協議会

☎(295)3111

|| 寄付・寄贈 ||

善意をありがとうございます

みなさまからお寄せいただいた寄付金及び寄贈品は次のとおりです。

これらの寄付は、地域で役立つ社会福祉事業に使わせていただきます。

【9月1日現在、順不同、敬称略】

・司法書士 比留間 貢

10,000円

・埼玉土建毛呂山東分会

会長 安川 静男

10,000円

・毛呂山町ゴルフ連盟

106,500円

・レザークラフト代表 上野由利子

4,500円

・(社)毛呂病院 福祉フェスタ

実行委員会

50,000円

・紫崎 安男

5,000円

・池畠 麻衣

点字器セット

・秋谷 サヨ子

雑巾95枚

社会福祉協議会の事業を紹介します 第2弾

「毛呂山町・越生町障害者就労支援センター」 （あいあい作業所内）

毛呂山町・越生町から委託を受け、今年4月より開始した新しい事業です。主な業務内容は、ハローワークなどと連携し、障害のある方の就職に関する相談、就職の準備、新たな職場の開拓、職場への実習、職場定着への支援などをおこないます。また障害のある方を雇用したいと考えている事業主の皆さまのサポートを行います。

障害者就労支援センター 利用の流れ

- ①事前予約
電話で相談日の予約をします。
- ②相談・面談
あなたのご希望を伺います。
- ③登録
就労支援員といっしょに、支援計画を立て合意の上登録します。
- ④就職にむけた準備
履歴書の書き方や面接の練習、職場のマナーなどを実習します。
- ⑤求人登録
ハローワークの求人登録のお手伝いをします。
- ⑥仕事探し・面接・就職活動
面接や職場体験などあなたにあった仕事探しのお手伝いをします。

⑦アフターケア

就業後の悩みや、課題解決のお手伝いなど職場定着への支援を行います。

「あいあい作業所」 「あいあい滝ノ入作業所」

「あいあい作業所、あいあい滝ノ入作業所」では、障害者自立支援法に基づく就労支援サービスを行っています。

就労移行支援事業

「あいあい作業所」で利用できます。

《利用できる方》

一般企業などへの就労を目指す障害のある方。

《期間》

原則2年間の利用。

《内容》

一般就労を目指し、事業所内や企業における作業や実習、利用者一人ひとりにあった職場探し、就労後の職場定着への支援などを行います。

就労継続支援事業B型

「あいあい作業所」「あいあい滝ノ入作業所」で利用できます。

《利用できる方》

就労の意思があるが、障害などにより一般就労が困難と思われる方。

《期間》

期間の定めはありません。

《内容》

就労（雇用契約は結ばない）や生産活動の機会を提供します。一般就労に必要な知識、能力が高まった方は、一般就労などへの移行に向けての支援を行うことも出来ます。
まずはお気軽に、お問い合わせください。



【お問い合わせ】

●毛呂山町・越生町障害者就労支援センター
（あいあい作業所内） ☎(295) 2030

●あいあい作業所 ☎(295) 3045
毛呂山町川角449・1

●あいあい滝ノ入作業所
☎(295) 1256
毛呂山町滝ノ入159



収集ボランティア特集

収集ボランティアについて、貴重なご意見を頂きましたので掲載致します。合わせて、身近なことから出来る収集ボランティアを紹介します。

「ペットボトルのキャップ回収ボランティア運動にたずさわって」

私がこの運動があることを知ったのは、平成22年1月の新聞の投書記事からでした。

この小さな物を活用する事で、すこしでもお役に立つ事ができるのであれば高齢の自分にもできると思ってから始めました。

はじめのうちは反応もなく、自分で拾い集めたりするだけでした。それでも、家族の応援で友人、知人によびかけ、1回目の1万個(25kg)が収集できたのは平成22年6月22日でした。その後、口伝えによって収集量が増え、7回目の5月18日までその都度毛呂山町社会福祉協議会ボランティアセンターに届けまいりました。

「ご協力にお礼を述べたくても、住所氏名もわからない人もあり、心ならずもご挨拶できないことも多々ありました。

また私は収集された「エコキャップ」を1万個(25kg)ごとにボランティアセンターに届け、預かり証を受け取るだけでその後の届先や、どの様に活用されているのかについては関知しておりませんでした。この7万個達成に伴い、一部の方からどの様に活用されているのかを知られば、今後共一層の協力の励みになるとの声がありました。そのため、この一文を「社協だより」の片隅にでも掲載して頂ければと拙いペンを取りました。

平成23年5月31日

エコキャップ収集ボランティア 荒木 裕

・ペットボトルキャップ

集められたキャップは、8000個で子どもひとり分のポリオワクチン代(約20円)となります。また、キャップは焼却されると400個で3.150グラムのCO2が発生することから、キャップ収集はエコ活動にもつながります。

「キャップがワクチンになるまで」

キャップ収集

エコキャップ収集団体に送付

換金

ワクチン寄贈団体へ

発展途上の国の子どもたちへ

2月〜7月までにお寄せ頂いたキャップ140キロ(約56000個)を収集団体にお渡ししました。このキャップで約70人の子どものポリオの恐怖から救われます。

皆さんの

御協力

ありがとうございます。



その他の収集ボランティア

・アルミ缶

「活用方法」
リサイクルすることにより、エネルギーの節約、ゴミの削減、収益金を地域福祉の推進に充てることができると、皆さんのメリットがあります。

「集め方」

- ①アルミ缶・スチール缶を分別
- ②缶の中を軽く水で洗い、水を切る
- ③缶をつぶし袋にいれてまとめる

「回収方法」

- ①分別収集

各市町村ですすめられている再資源化活動

- ②拠点回収

スーパーや生活協同組合などが回収ボックスを置いています

- ③集団回収

自治会、小・中学校、子ども会などがボランティア活動として集め、資源回収業者と協力して行います

不要入れぬ収集事業報告

6月27日までに、投函頂いた入れぬ819グラムを送付換金致しました。その結果49,203円となり、そのうち40%(19,681円)が社会福祉協議会の収入となりました。このお金は地域の福祉のために利用させて頂きます。

その他にも皆さんの収集ボランティアがあります。詳しく書かれたパンフレットもごさいいます。

お気軽にお問い合わせ、「ご来館ください」。

問合せ

毛呂山町社会福祉協議会(福祉会館内)

☎(2995)3111

毛呂山町 社会福祉協議会職員 を募集いたします

◆社会福祉協議会事務局職員（嘱託職員）

職 種	一般事務
職 務 内 容	・地域福祉を推進するための事業の企画立案 ・ボランティアに関する需給調整 ・福祉サービス全般の事務処理や相談業務、具体的なサービス提供の実施など
応 募 資 格	社会福祉士・社会福祉主事任用資格のいずれかの資格を有する方で、パソコンの出来る方（要普通自動車免許）。
採用予定人員	1名
給 与	大学卒の場合 178,800円（職務経験などにより異なる）
勤 務 時 間	月曜日から金曜日 午前8時30分から午後5時15分 （土・日曜日及び祝日に日直があります）
採用予定日	平成23年12月1日
応 募 方 法	平成23年10月31日（月）までに履歴書（写真貼付）及び資格証明書の写しを毛呂山町社会福祉協議会へ提出して下さい。（郵送可）
試 験 方 法	論文試験及び面接試験
試 験 日	論文試験11月12日（土）午前、面接試験11月12日（土）午後

問合せ：毛呂山町社会福祉協議会 電話(295)3111 FAX(295)7258

みんなで来てね！第21回ふれあい広場
11月6日（日）開催♪小雨決行・順延なし

“福祉に対する理解と思いやりの心を育てる”ことを目指し、すべての地域住民を対象に開催します。福祉団体や施設の活動紹介やステージ発表、模擬店や実行委員による福祉体験など、さまざまな催しが企画されています。楽しみながら、地域福祉の福祉を知る機会です。たくさんの方のご来場をお待ちしています。

また、当日のイベント（福祉体験など）をお手伝いいただけるボランティアも募集しています。一緒にふれあい広場を盛り上げましょう！

- と き** 11月6日（日） 午前10時～午後3時 **と ころ** 毛呂山町役場前駐車場
- 内 容**
- ☆ステージ ————— 参加団体、サークルによる演奏など
 - ☆福祉体験コーナー ————— 車イス、アイマスクなどの体験
 - ☆展示 ————— 福祉施設、団体などの活動の様子や福祉機器など
 - ☆模擬店 ————— 福祉施設、団体による飲食物、手作り作品の販売など

問合せ・ボランティア申込み 社会福祉協議会事業係 ☎(295)3111

社会福祉法人

毛呂山町社会福祉協議会

（毛呂山町福社会館内）

〒350-0465 埼玉県入間郡毛呂山町岩井西5丁目16番地1

電話：049-295-3111 FAX：049-295-7258

URL <http://www.moroyama-shakyo.or.jp/>

《ご利用時間》

月曜日～金曜日／8：30～17：15

（祝日・年末年始を除く）

毛呂山町社協 検索

